# ・おしらせ・

## あおぞらコンサート

引き立てのコーヒーを飲みながら

日 時:11月10日(土)13:00~14:00 ゆったりした時間をお過ごしください。

ゲスト:にった せつこ氏

場所:ふれあいショップあおぞら

参加費:500円(ケーキセット代として) 申 込: 事前に TEL。 先着 30名。

問合・申込先:ふれあいショップあおぞら(TEL 847-5122)

\*ウ\*ウ\*ウ ごあいさつ \*ウ\*ウ\*ウ をお届けします。

開店しました「ふれあいショップあおぞら」 は平成25年3月を持ちまして閉店すること になりました。

障害者の就労支援として平成9年10月に

長い間ご愛顧いただきました皆々様に心か ら厚く御礼申し上げます。

ふれあいショップあおぞら スタッフ一同

# 駅での障害施設製品販売会

区内の障害者施設の日常から生み出された 製品を持ち寄り、展示・販売しています。心 のこもった作品、美味しいクッキーやジャム などお気に入りがきっと見つかりますよ。



#### 市営地下鉄上大岡駅「駅サイト!!上大岡」

日替わりで施設メンバーが直接販売しています。

開催日:毎週 月曜日・火曜日・水曜日(祝日は除く)

11:00~14:00

※作業の都合上によりお休みする日もありますので、ご了承ください。

場 所:市営地下鉄上大岡駅 改札前(オフィスタワー側)

参加団体:活動ホームひの・ぬくもりの家・かるがもの家・パステル・

ハニービー・港南福祉ホームひまわり・港南福祉ホーム第2ひまわり

そよかぜの家・ワークアップ港南・ジャンプ・コスモス蒔田(南区)



# クイズ&アンケート大募集! 抽選で10名様に 図書カードをプレゼント!

「港南区福祉保健活動拠点」が開所したのは、 平成 14年()目でしょうか?

■応募方法: ①クイズの答え ②ご意見・ご感想 ③社協だよりを手に入れた場所 ④今後特集して欲しいテーマ・内容 ⑤氏名・〒・住所・TEL・性別・年齢をご記入のうえ、はがき・FAX・Eメールにて、11月30日(金)必着でお送りください。 (当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます) ■**送付・問合先**:港南区社会福祉協議会(裏表紙参照

●港南区社会福祉協議会では、事業計画・報告並びに収支予算・決算についてホームページに掲載しております。 また冊子をご希望の方は事務局までご連絡ください。



#### 社会福祉法人

## 横浜市港南区社会福祉協議会

(港南区ボランティアセンター)

〒233-0003 港南区港南 4-2-8 3 階

(そよかぜの家 3 階)

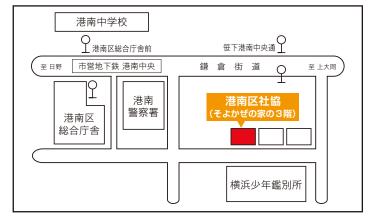
TEL: 045-841-0256 FAX: 045-846-4117 URL: http://www.kounan-shakyo.jp/ E-mail: info@kounan-shakyo.jp

#### 港南区社会福祉協議会広報委員

岡本康夫 高柳宣幸 林壽美子 太田由美子 佐藤ふち子

森 修一 村田増江 守 悦子

クログラス この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により作成しています。



港南区福祉保健活動拠点(以下、拠点)は地域の福祉保健活動がより活発となるよう、平成14年11月 に開所されました。主に区内で活動するボランティア団体・福祉保健活動団体の研修や交流、打ち合わせ 場所として利用でき、平成24年8月現在129団体が登録しています。

拠点ができるまでは、各団体が集まったり話し合う場所の確保に苦慮していました。拠点という活動場所 の確保を通じて、団体同士・区民同士の交流や支え合うきっかけづくりを提供し、更なるつながりを生み出 すことを大切にしています。

また、福祉活動の情報提供窓口として、「港南区にはどんなボランティア活動があるの?」「自分でも何か できることがあるかしら?」など区民の声にも応じています。

これからも住み慣れた港南区が、笑顔あふれるあたたかい街 となるよう、この拠点から人と人とのやさしさ・おもいやりの 気持ちをつなげ、発信していきます。

10年前 2002年

- ○日韓ワールドカップが開催
- ○多摩川にタマちゃんフィーバー



# 福祉保健活動拠点ってなぁに?

横浜市内の 18区に 1 館ずつ整備され、ボランティア や福祉保健活動団体等への会場提供、事務機器(コピー・ 印刷機・パソコン他)の貸出等を行なっています。

運営は各区の社会福祉協議会が横浜市より指定管理を 受けており、区社協の事務所も入っています。

開館時間 ※年末年始は除く

◆月曜日~土曜日:午前9時~午後9時

◆日曜日・祝 日:午前9時~午後5時

団体交流室、多目的研修室、点字製作室、録音室、対面朗読室・編集室

※主に港南区で活動している団体が利用でき、事前に登録・予約が必要です ※利用目的に制限があります。運動や音楽等の活動にはご利用出来ません。 詳しくは、港南区社会福祉協議会(電話841-0256)にお問い 合わせください。

# 祝 10 周年、そして"ありがとう"

港南区ボランティア連絡会 会長 稲葉幾代

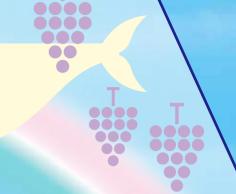
連絡会の運営に一番大切な定例会の会場として毎月利用しています。以前は区役所、港南地区センター等を借りたり、 その後、プレハブ建てで事務所と1部屋だけの「ボランティアハウス」ができ、交代で電話番やコピー機の管理をしました。 ここは事前に申し込めば利用でき、港南中央という交通の便利さ(バス・地下鉄)、区役所、その他の施設も近くにあり、 グループ代表やボランティアの方々の活動の場として大変好評です。研修会や講習会などの30名以上の集まりにも部屋を 利用でき、印刷・パソコン・ロッカー等の設備もあり、恩恵を多方面から感じ、深く感謝をしております。 これからも私たちの運営には無くてはならない拠点です。

# 地域の電場所ができました

港南区の中心部に位置する永野地区に地域福祉活動拠点<通称:くじらの館(やかた)>が平成24年7月にオープンしました。 地下鉄上永谷駅からなだらかな道を歩いて5~6分、環状2号線を渡った住宅街の一角、ぶどう棚のある三階建ての家です。

「地域のために役立ててほしい」と、昨年秋、神奈川県社会福祉協議会を通じて港南区社会福祉協議会(以下「区社協」)へ戸建住宅の寄付の 申し出がありました。地域の希望を確認し、区社協理事会で検討の結果、この申し出を受け、地域の福祉活動の拠点として、運用することにな りました。ここでは地域の福祉保健活動団体が定例会を持ち、地元の方々の居場所として活用していく予定です。

また、居場所作りを考えていた「港南区不登校・ひきこもり連絡会」が一戸建ての利点を生かし、毎週木曜日に活動を開始しました。



### 永野地区地域福祉活動拠点



0000

000

0000

00 0000

000



永野地区社会福祉協議会

会長 福澤 輝男 (永野地区地域福祉活動拠点 運営委員長)

永野地区には地域ケアプラザがなく、各町内の自治会館しか集まる場所がありませんでした。 毎回、使える場所・時間の調整が必要だったので、区社協から話があった時、地域の福祉保健 活動団体やボランティアが使える占有の場所が出来ることはとても有難く、あるとないとでは 地域活動の広がりに違いがあると思いました。

昔、上永谷1丁目に「くじら山」と呼ばれる高台があったこと、永野地区の形がくじらに似 ていることから「くじらの館」と命名しました。

今後は永野地区という制限ではなく、誰でも訪れ やすい場所にしていきたいです。いろいろな団体・ 住民に利用してもらうことで、「福祉」や「社協」 の理解にも広がっていくと思います。

運営上の課題整理もまだまだ必要ですが、地域 の活性化につながることを期待しています。また 地域活動の「跡継ぎ」を作ることもこれからの課 題なので、この拠点からそういう人材の確保や輩 出ができればと願っています。



# くじらの館で団体活動 START!

~港南区不登校・ひきこもり連絡会~

「港南区不登校・ひきこもり連絡会」では、何らかの理由で不登校となった子どもの支援や、生きづらさを 抱えた子どもや若者が特別視されない環境づくりを目指した活動をしています。

他人と付き合うことの不得意な子ども達に寄り添い、少しでも心を開かせるには、個性を認め、安心して気兼 ねなく過ごせるスペースは不可欠なものです。このたび「くじらの館」で毎週木曜日フリースペースを開くこと になりました。一戸建てという条件を活かし、自宅感覚で心地のよい居場所として、時には親も交えての食事 会等々夢が膨らみます。

地域の方々と共同利用の機会には、個性的な彼らを見守っていただければと願っています。

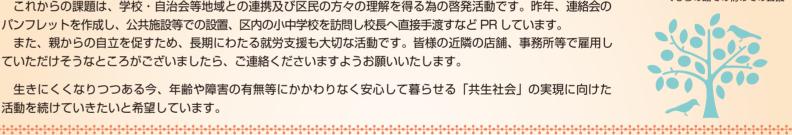
ごれからの課題は、学校・自治会等地域との連携及び区民の方々の理解を得る為の啓発活動です。昨年、連絡会の パンフレットを作成し、公共施設等での設置、区内の小中学校を訪問し校長へ直接手渡すなど PR しています。

また、親からの自立を促すため、長期にわたる就労支援も大切な活動です。皆様の近隣の店舗、事務所等で雇用し ていただけそうなところがございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。

生きにくくなりつつある今、年齢や障害の有無等にかかわりなく安心して暮らせる「共生社会」の実現に向けた 活動を続けていきたいと希望しています。



くじらの館での初めての会議



## 不登校・ひきこもり連絡会ってなぁに?

不登校になった児童・生徒への学習支援や居場所づくり、親同士の話し合い の場を提供するなど、支援活動に取り組んでいる区内7団体が、横のつながり を持つことを目的に平成21年に結成。毎月第2火曜日に情報交換を目的とし て会議を行なっています。

#### 参加団体紹介(主な活動内容)

○こだまの会(親の会・居場所)

○千の夢 (親の会・居場所)

- ○さわやか港南(学習・居場所)
- ○コミュニティルームここ(学習・居場所) ○こうなん YOU 輝 (居場所・訪問) ○ういフリースペース (学習・居場所)

#### ○たすけあいの会・育(居場所・宿泊)

# おねがい『就労の支援

#### ~若者たちに 社会での居場所を~

「就労支援」についての提案や協力、さらには 実際の就労場所などがありましたら、是非ご一報

ください。例えば、軽作業や単純作業、短期でも 長期でも、幅広く、地域のみなさんの人脈・ ネットワークの力をお借りしたいと思います。

# ほっとひと息 『地域の居場所』

港南区不登校・ひきこもり連絡会の パンフレットを港南区社協窓口で配布 しています。

団体の活動内容・連絡先・地図など 詳しく紹介しています。



不登校・ひきこもり連絡会のお問い合わせは、港南区社会福祉協議会(電話841-0256)まで

福祉保健活動団体に自主的な活動を行う場所を提供します。

- ■利用できる個人・団体
- ①永野地域の住民
- ②永野地域の住民が過半数の団体
- ③拠点運営委員会が使用を認めた団体 他
- ■利用時間:午前9時から午後9時
- ※利用には事前登録が必要です。

詳しくは、港南区社会福祉協議会まで

